

報 告 書

2019年 11 月 18 日

望月 厚司 様

議員名 佐藤 成子

下記のとおり、政務活動費による視察を実施したので、ご報告します。

1 日 時	2019年11月7日（木）8日（金）	
2 視 察 先	(1) 都 市 名 視 察 先 施 設 等	第14回マニフェスト大賞プレゼン研修大会 第14回マニフェスト大賞授賞式
	(2) 対 応 者	地方議員・議会事務局・市民活動団体・学校関係者等
3 目 的	ローカルマニフェスト地方議員連盟は、昨年、ローカルマニフェスト推進連盟に名称を変更し、自治体職員や市民活動団体などが、参加しやすい組織に昇華させた。2005年発足以来、真の地方分権確立のため、2元代表制における地方議会、地方議員、地方自治体の活性化、議会改革の推進の目的に賛同し、毎回関わり、参画してきた。じょじょではあるが、地方議会が、変わってきている。我が議会との比較対象、取り込みなどについて、検討検証していけたらと思い参画する。志ある地方議員のみならず、自治体職員、議会事務局、市民の皆さんと、地方から日本を変えていくために、これからどんな呼びかけをしていけるか、共有すべく参画します。	
4 内 容	<p>第14回マニフェスト大賞プレゼン研修大会 「地方自治における優れた取り組み」を紹介。善政競争を広げ、参加者の意見交換、共有意識を持つ。</p> <p>今年は、全国津々浦々から、優秀賞受賞者、100人余りの地方議員、地方自治体職員、市民活動団体など年齢、立場を超えた参加者が集まった。この研修会は、明日の大賞選考には影響しませんが、より内容を皆さんい伝達できるチャンスです。様々な方々との意見交換、交流の場になっている。</p> <p>★株式会社メディア ドゥ ホールディングス代表取締役社長 藤田 恭嗣氏 挨拶</p> <p>徳島県木頭村出身。今回は、電子書籍の流通事業の話。1700から1800社余りと契約し、サーバーとして、電子書店に卸す。スマート書</p>	

籍、しゃべったことがすぐ文書にできる。電子図書館事業。地方創生事業として展開。この村に未来のコンビニを創りたい。一つでも多いコンテンツを一人でも多くの人に提供したい。何時でもどこからでも使える図書館を目指している。AI・ICTが進む中、生活がどのように変化していくか、議会や自治体はどうあるべきか熟考する時ではないかと述べた。

研修大会開会

★持ち時間3分で、部門ごとにプレゼンテーション（伝え方）に焦点を当てて審査が行われた。審査委員は、江藤俊昭山梨学院大学教授・千葉茂明月間ガバナンス編集長・北川正恭早稲田大学名誉教授。結果は以下の通りだ。

◆北海道月形町議会議員 宮下ゆみこ ガバナンス賞

軽トラックを使っただけの街宣。費用をHPで公開、よそ者、女性、若者、議員のなり手がいない中奮闘。町長選挙にも出馬するが惜敗。かなりのパワーが伝わる。

◆東京都議会議員 龍円あいり ガバナンス賞

2013年障害のある子を出産。アメリカで子育てがスタート。スペシャルニーズのある子供たちに対する対応を目の当たりにしてきた。インクルーシブ公園の提案。子ども応援スペースのある電車の提案など、実践している、成果が出ている話が聞けた。前職の報道記者の経験を活かし、「真実は現場にある」を実践している。さすがの馴れたプレゼンだ。

◆西脇市議会総務産業常任委員会 メディアドゥ賞

議会の常任委員会の参加はめづらしい。住民の願いに議会全体で、動いたことをまとめた。理想のバス交通体系の構築を提言した。前自治会を対象に行っている議会報告会が活かされた。

◆子育てグループ「ふくまむ」福井市 特別賞

育児休暇中を活用しての議会の傍聴を提案し、初を挑戦してもらいママたちの政治への関心や当事者意識を高めた。臨場感あふれる政治の現場を体感した。継続し、傍聴を楽しいイベントへ進化させている。地元紙やSNS絵情報発信し輪を広げている。子連れの傍聴はまだままならない。子連れでの議会傍聴は認められていないところが大半だ。

第14回マニフェスト大賞 授賞式

マニフェスト大賞実行委員のメンバーとして今年も、受賞式進行・受賞者の演台誘導の役割を請け負う。今年2619件の応募者の中から栄えある各賞の受賞者たちです。どんあ善政競争が展開されていくか楽しみです。今回は、選挙の際に掲げたマニフェストに基づいた取り組みを表彰する「マニフェスト推進賞」（議会・首長・市民部門）とマニフェストの有無にかかわらず、政策実現を表彰する「成果賞」議会活動におけ

	<p>る政策提言を表彰する「政策提言賞」そして、情報発信の取り組み、政策ピラ等を表彰する「コミュニケーション戦略賞」の賞が設けられた。</p> <p>大賞 ◆グランプリ 東京都議会議員 瀧岡愛梨氏</p> <p>【最優秀賞】★最優秀マニフェスト推進賞《議会部門》那須塩原市議会《首長部門》園田裕史大村市長 越田謙治郎川西市長が特別賞《市民部門》せんだい未来会議</p> <p>★最優秀コミュニケーション戦略賞 株式会社阿部長商店 南三陸ホテル観洋</p> <p>★最優秀政策提言賞 瀧岡愛梨 東京都議会議員 鳥栖市議会が特別賞</p> <p>★最優秀成果賞 西脇市議会総務産業委員会</p> <p>★特別賞(箭内道彦選) P T A改革 今関明子他</p> <p>★特(アウトローグ)</p> <p><u>意見交換会</u></p> <p>最優秀賞を受賞された方々はもちろん、ノミネートされたいた議会や議員、市民団体、審査委員など一堂に会し、「ワールドカフェ」形式で、情報交換をする。時間制限で、テーブルを動くので、なかなか聞きたいことが聞けず次に移動するなど、そのテーブルごと様々で、残念なこともあったが、ほぼ多くの方と交流ができた。</p>
5 成果・市政への反映等	<p>わが田辺市長は、マニフェストは作成したものの、今年は、応募しなかった。残念。今回ノミネートされた首長は、まず若返っていることが実感できる。</p>

(注)

- 1 この別紙は、視察先ごとに作成すること。
- 2 連名により作成することも可能。
- 3 この様式により難しい場合は、別の様式によることができる。